

GenKids

NEWS LETTER
Special Edition

MAY 14
2013

小学生新聞
創刊特別号
関西外大 ICC

Happy Valley School (ハッピー・バレー・スクール) で 日本語を学んでいる小学校4年生の皆さん

Happy Valley School は、オーストラリアにある サウスオーストラリア州の州都 アデレード市の緑豊かな郊外にある公立の小学校です。関西外国語大学では毎年、アデレード市近郊の小学校、中学校、高等学校で授業実習を行っています。日本では小学校5年生から外国語活動で英語を学びますが、オーストラリアの小学校では、小学校1年生から日本語をはじめ、中国語、インドネシア語やヒンドゥ語などのアジアの様々な言語を学ぶことができます。



特集 『Messages from Australia』 - Pray for Japan - 日本の皆さんへ、祈りを込めて

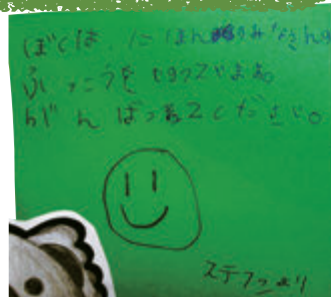
「ガンバッテ！」

東日本大震災で被災された皆さんに対する心温まるメッセージとビデオ・レターがオーストラリアから届けられました。ゲンキッズ創刊号では、オーストラリアで日本語を学んでいる小学校4年生のこどもたちの心からのメッセージをお届けいたします。

日本の皆さんに直接伝えたいという強い思いから、覚えたばかりのひらがなやカタカナを使ってメッセージボードに願いを込めながら書き込んでくれました。また、ビデオカメラに向かって、教科書では決して学ばない表現でも、言いたいことがあるからという理由で、難しい単語や表現を覚え皆さんに語りかけています。

日本の皆さんに、ハッピー・バレー・スクールの全児童、全教職員の心が伝わることを祈っています。また、私たちのメッセージを読んでもくれたり、ビデオ・レターを見てくださったりした皆さんから、日本語や英語でお返事が来ることを、楽しみにしています。

ぼくは にほんのみなさんの
ふっこうをいのつています。がんばってください。【ステフニ】



にほんのみなさんへ
みなさんのけんこうと
こうつんをねがっています。

にほんのみなさんへ
みなさんのけんこうと
こううんをねがっています。

ゲンキッズ・ニューズレター Pray for Japan 特集号



2013年5月15日 創刊号

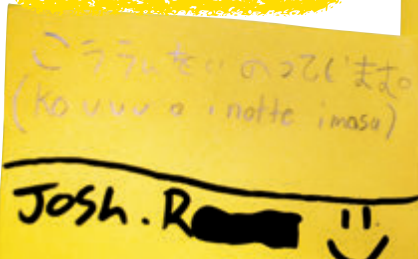
にほんはとてもつよい
くにです。にほんのふっこう
がうまくいきますように。

にほんは とても つよいくに です に
ほんの ふっこう が うまく いきます よう に。

With courage, strength & hope
I know you will overcome the tragedies that have
occurred. 【Michelle】

みなさんなら、勇気と力と希望を持って、この惨劇
(さんげき) をきつとのりこえることができますよ。

【ミシェル】



With courage, strength & hope
I know you will overcome
the tragedies that have
occured. xxoo Michelle

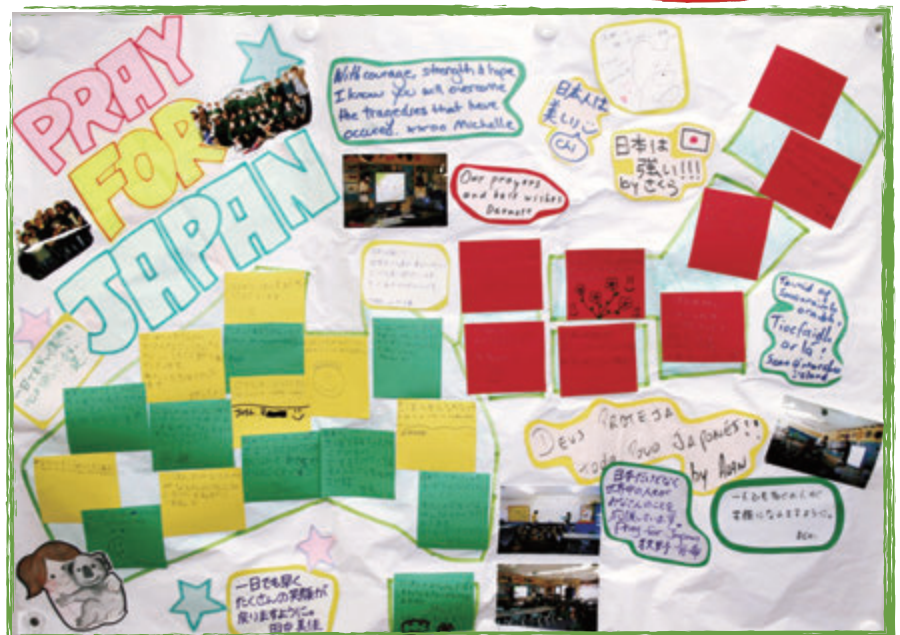
こううんをいのっています。
ko uuu o inotte imasu
【Josh R ジョシュ】

Our prayers and best wishes.
【Dermott】
こううんをいのっています。
【デルモット】

Our prayers
and best wishes
Dermott

ハッピー・バレー・スクールのこどもたちは、日本の地図(右上)とオーストラリアの地図(左下)をすらすらと描き、彼らにとって日本のイメージカラーである赤い紙を使い日本を形取り、ハッピー・バレー・スクールのスクール・カラーである緑と黄色(オーストラリア代表のサッカーチームのユニフォームカラーでもある)のカードを使い、オーストラリアを描きました。

それぞれのカードには、一人ひとりの温かい思いが記されています。このポスターは、関西外国語大学の中宮キャンパスにあるICC(インターナショナル・コミュニケーション・センター)1階に展示されています。お近くにお越しの際には、是非お立ち寄りください。



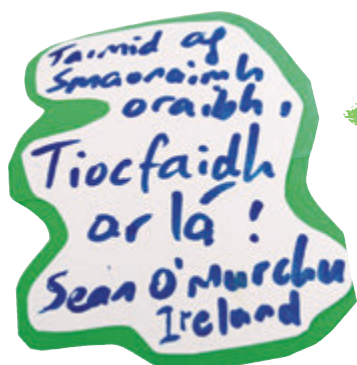
ゲンキッズ・ニューズレター



2013年5月14日 創刊号

ゲンキッズ・ニューズレターが今日からスタート!

『ゲンキッズ』ニューズレターは、英語を学んでいる小学生の皆さんや小学校で外国語活動を担当されている先生に、「驚き」、「感動」や「発見」、「うなずき」を提供する英語学習情報教材です。毎号、わくわくするようなストーリーや「うーん」と考えさせられる豊富な話題が掲載されます。

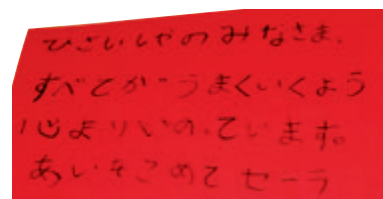


アイルランド語でのメッセージもとどいています。このメッセージを英語と日本語にやくすと

“We are all thinking about you. Our day will come.”

「みなさんのことを思っています。いつかゆめのかなう日がきますように。」

となります。 【ショーン・オマフ Sean O'Murchu】



ひさいしゃのみなさま
すべてがうまいくよう心より
いのっています。あいをこめて。
【セーラ】

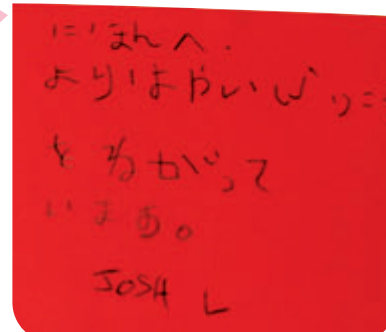
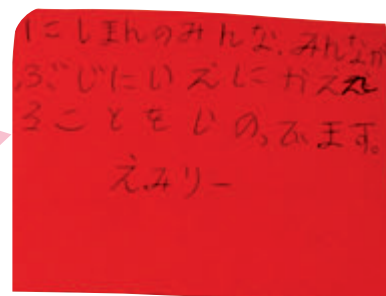


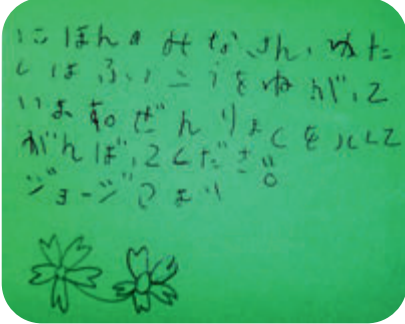
にほんのみんな、みんなが
ぶじいえにかえられることを
いのっています。
【エミリー】

にほんへ、よりはやいふつ
こうをねがっています。
【Josh ジョシュ】

にほんのみなさんへ。
にほんがふつこうすることを
ねがっています。みなさんが
ベストをつくせますように!
【Sarah セーラ】

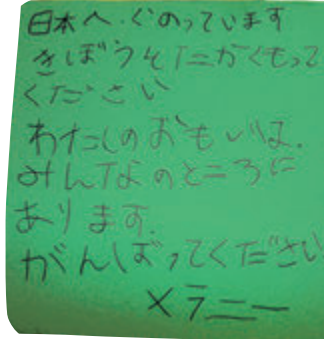
ハッピー・バレー・スクールは1889年
に設立された歴史ある小学校です。
学校には大きな菜園やバードハウス
(鶏小屋)があり、周辺には野生のコ
アラやカンガルーが生息しています。



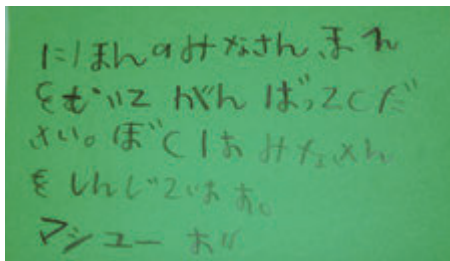


にほんのみなさん、わたしはふつ
こうをねがっています。ぜんりよく
をつくしてがんばってください。
【ジョージア】

日本へ いのっています
きぼうをたかくもってください。
わたしのおもいはみんなのところ
にあります。がんばってください。
【メラニー】

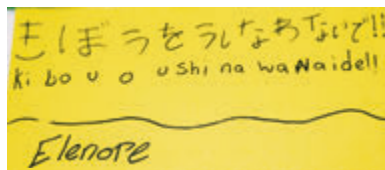


(すぐ)にかいふくする(ことを)
いのっています。

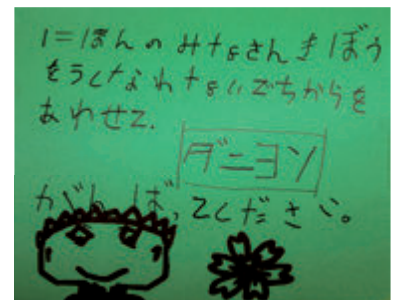


にほんのみなさん、まえを
むいてがんばってください。ぼく
はみなさんをしんじています。
【マシュー】

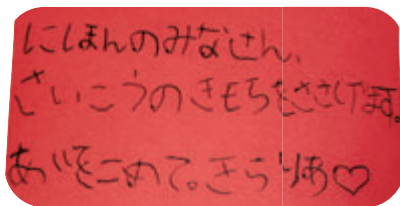
きぼうをうしなわないで!!
ki bo u o u shi na wanaide!!
【Elenore エリナ】



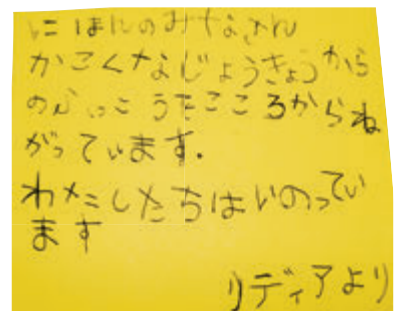
にほん! あきらめないで!!
nihon akil(r)amenaide!!
【Blake ブレイク】



にほんのみなさん
きぼうをうしなわないでちからを
あわせてがんばってください。
【ダニョン】



にほんのみなさん、さいこ
うのきもちをささげます。
あいをこめて。
【キラリア】



にほんのみなさん
かこくなじょうきょうからのふつこ
うをこころからねがっています。
わたしたちはいのっています。
【リディア】



にほんのみなさんに、かみの
ごかごがありますように。
【アラン】

ハッピー・バレー・スクールの
Juno Oka先生のクラスで文字
カードやピクチャー・カードを
使いながら日本語を勉強して
いるこどもたち。ひらがなやカ
タカナをしっかりマスターして
います。

日本へ。いのっています。
きぼうをもちつづけてください。
けっしてあきらめないで
ください。【コニー】

日本へ。いのっています
きぼうをもちつづけて
さい。けっして。あきら
めないで。つづけて
ください。コニー

日本へ。きぼうをもちつづけて
ください。できることは
やります。あきらめないで
います。サム

※オーストラリアの子どもたちが
書いたメッセージカードに付けら
れているキャプションは、子どもた
ちが書いた内容をできるだけ忠
実に再現しています。

※ビデオレターは、
<http://genkids.weebly.com> で
視聴することができます。ハッ
ピー・バレー・スクールの子どもた
ちからの元気なメッセージをお楽
しみください。

日本へ。きぼうをもちつづ
けてください。できるだけはやい
ふっこうをねがっています。
【サム】

にほんにいるすべてのみな
さんのよりはやくふっこうをい
のっています。こうんをいのつ
ています。【ティー・ジェイ】

にほんにいるすべての
みなさんのよりはやく
ふっこうをいのつて
います。こうんをいの
つています。ティ
ー・ジェイ

にほんのみんな
このじしんが(から)はやくふっ
こうされることをいのっています。
【ケイル】

にほんのみんな
みんながふっこうにべすとを
つくすことをいのっています。
あきらめないで。
【ケイト】



にほんのみんな
このじしんが
はやくふっ
こうされること
をいのっています。
ケイル

日本のみなさんへ
きぼうをもちつづけてください。
ふっこうをねがっています。
【マイロス】

にほんのみんな
みんながふっこうにべすとを
つくすことをいのっています。
あきらめないで。
ケイト

みなさんも、オーストラ
リアをはじめ、世界中のこど
もたちに日本語や英語で
メッセージを送ってみませ
んか？

学校やクラスを紹介したり
、遠足や運動会のような
などを伝えたりしながら、
交流の輪を広げてみましょ
う。写真やみなさんの作品
をつけて関西外大ICCま
でお送りください。

日本へ。きぼうをもちつづけて
ください。できることは
やります。あきらめないで
います。マイロス

※ハッピー・バレー・スクールの皆
さんに対するメッセージやお問
い合わせは、関西外国語大学
ICCまで電子メール
icc@kansai-gaidai.ac.jp でお
寄せください。関西外大ICCが
責任を持ってお届けいたします。

あなたたちならのりこえられる！
a na ta ta chi na I(r)a no I(r)ikoe
I(r)al(r)el(r)u !!

あなたたちならのりこえられる！

a na ta ta chi na I(r)a no I(r)ikoe
I(r)al(r)el(r)u !!

KANGAROO POST

A Thirsty Koala

Hi, my name is Colin. I am a koala. This summer, I visited Flinders University in Adelaide, Australia. The students were happy to see me.

I usually live in the Adelaide Hills because there are a lot of gum trees there. I eat the leaves of gum trees. Gum leaves don't give me a lot of energy, so I spend most of my time sleeping in the trees. Usually, I can get also enough water from these leaves, so I don't need to find water.

But this summer, it was very hot in the Adelaide Hills. There was not enough water in the leaves. I was very hot and thirsty. I had to leave my tree to look for water.

Then, I got lucky and I found a good place. The university waters the grass every week, so it is cool and green. Also, some very nice students left a bowl of water for thirsty dogs and koalas. I was happy to find the water, but I will also be happy to go home when the weather gets cooler.

のどがかわいたコアラ

みなさん、こんにちは。コアラのコリンです。この夏、オーストラリアのアデレード市内にあるフリンダースだいがくをほうもんしました。だいがくせいのみなさんはぼくのすがたを見て大喜びでした。

ぼくは、ふだんは、ユーカリの木 (gum tree) がおいしげっているアデレード・ヒル (という市内を見下ろせるこだかいおかの山) に住んでいます。ユーカリの葉がだいこうぶつなんです。でも、ユーカリの葉だけではちからがでないので、(ひるまは) 木の上でねています。ユーカリの葉には十分な水ぶんがふくまれているので、ふつうは水をさがすひつようはありません。



GEnKids Newsletter
『ゲンキッズ・ニュースレター』
創刊号

発行責任者: 吉川 佳孝
発行所: 関西外国語大学
ICC

〒573-1001
大阪府枚方市中宮東之
町16-1

T: 072-805-2801 (代)

F: 072-805-2829

E: icc@kansai.ac.jp

※購読などについては関西外国語大学ICCまでお問い合わせください。

※記事内容の無断複写 (コピー) は著作権法上の例外を除き、禁じられています。

でも、この夏のアデレード・ヒルはものすごくあつく、ユーカリの葉の水ぶんも少なくなっていました。とてもあつくて、のどがかわいたので、木をおりて、水をさがしにでかけました。

うんのいいことに、とてもいいばしょを見つけることができました。だいがくでは一しゅうかんに一度しばふに水やりをしています。しばふはあおあおとしていて、だいがくないはかいてきてでした。また、だいがくせいのみなさんは、のどがかわいた犬やコアラのために水のはいったいれものをおいてくれていました。水を見つけることができとても幸せでしたが、すずしくなるころにはまた家 (アデレード・ヒル) にもどることを楽しみにしています。

英文と写真: Bonnie Cothren (アデレード在住特派員)

『Kangaroo Post』はゲンキッズ・ニュースレターのアデレード在住の特派員から毎月送られてくる記事を掲載するコーナーです。英文の音声は、
<http://genkids.weebly.com/>からダウンロードすることができます。日本と季節が反対の南半球にあるオーストラリアの小学生の生活やすばらしい自然について、最新の情報が提供されます。次号をお楽しみに!

